

2022年12月20日
DIC株式会社

世界的な ESG 投資指標「Dow Jones Sustainability Indices Asia Pacific」 (DJSI AP) の構成銘柄に 8 年連続で採用

DIC株式会社（本社：東京都中央区、社長執行役員：猪野薫）は、世界的な ESG 投資指標である「Dow Jones Sustainability Indices（以下、DJSI）」のアジア・太平洋地域版である「DJSI Asia Pacific」（以下、DJSI AP）の構成銘柄に 8 年連続で採用されました。

Member of
**Dow Jones
Sustainability Indices**
Powered by the S&P Global CSA

DJSI は、米・S&P ダウ・ジョーンズ社とスイス・Robeco Switzerland 社が共同開発したサステナビリティに関する株式指標で、世界の主要企業約 3,500 社を対象に、経済・環境・社会の 3 つの側面からサステナビリティに優れた企業を選定しています。また、その評価は ESG 投資の世界的指標として、重要な投資先を選ぶ際の基準となっています。

DJSI AP は、DJSI のうちアジア・太平洋地域の主要企業約 600 社を対象に、サステナビリティ評価の高い上位 20%の企業を選定しています。2022 年は当社を含む 156 社（素材産業からは当社を含む 16 社が選定、内日本企業は 8 社）が選定されました。当社は環境面では、「環境レポート」や「水資源リスク」、経済・ガバナンスの面では、「イノベーションマネジメント」の項目で特に高い評価を得ました。

当社は、環境問題をはじめとするサステナビリティを重要な経営課題と位置付けており、脱炭素に貢献する製品・サービスの拡大によって、市場および社会における CO₂排出削減への寄与に向け積極的に取り組んでいます。2021 年 6 月に公表した「DIC NET ZERO 2050」および 2022 年 2 月に公表した長期経営計画「DIC Vision 2030」においては、2050 年度のカーボンネットゼロに向けた CO₂排出量の長期削減目標として「2030 年度 50%削減（2013 年度比）」の実現を掲げており、脱炭素社会の実現への貢献を明確にしています。

なお当社は、今回選定された「DJSI AP」のほか、「FTSE4Good Index」など世界的な ESG 投資指標の構成銘柄にも選定され、年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）が選定した ESG 投資指標である「MSCI 日本株女性活躍指数（WIN）」「MSCI ESG セレクトリーダーズ」「FTSE Blossom Japan Index」「S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数」にも選定されています。

以上

【関連情報】

- [DIC グループのサステナビリティの取り組みについて](#)
- [長期経営計画「DIC Vision 2030」](#)